



家で塩漬けしていた梅に、色と香りをつけるために赤紫蘇をいれました。
赤紫蘇を何度も塩もみしてアク抜きをします。きれいな紫色になるころにはバケツにいっぱいにあった赤紫蘇は両掌に収まるほどになります。梅雨が明けてしばらくして暑い日が続く頃に三日三晩の土用干し。あとは、年月にまかせて塩の角を落とします。梅仕事もう一息、梅雨ももうすぐ明けるかな・・・。



後援会基金からの助成でマットを敷いていただいたテラスでは、年中の子供たちが、細く切った紙をこれでもかというほどに長くつないで遊んでいたりと、年長児が作った積み木のお城があったりして、遊びが楽しく続いている様子がうかがえます。保護者の皆様、後援会の皆様、ありがとうございました。

風の子便り



KAZENOKO DAYORI

滋賀大学教育学部附属幼稚園



「音楽」って、うれしい！たのしい！だいすき！

音楽会を存分に楽しんだ子供たち。保護者の皆様の温かいまなざしと拍手がとてもうれしかったようです。

お忙しい中お越しいただきありがとうございました。

年少さんは・・・😊

いつもお部屋で遊んでいるように、先生とのやり取りをしながら、手遊びをして歌ったり、カスタネットを鳴らしたり。おうちの人に見てもらえたことがとっても嬉しかった様子。

年中さんは・・・😊

ちょっぴりそわそわしながらも、自分たちの出番を楽しみにして、元気いっぱいに歌ったり、楽器を鳴らしたり。日頃と違う特別感を味わっていたようです。

年長さんは・・・😊

毎日の遊びや生活の中で歌や楽器に親しみながら、試したり工夫したりして、楽器の鳴らし方を考えました。みんなと一緒に歌うことの「一体感」や「喜び」を感じることもできたようです。見てもらえるのもうれしくて、アンコールを要求する作戦まで立てていたというぬかりのなさ。さすが・・・。まさか！それを知ったのはあの時かっ！



「音楽会」はハレの日ですが、

音楽はいつも身近にあってほしいと願います。

これからも、いつも心に音楽を！



「菜園・栽培活動」ってすごく大事だと思う

園庭の菜園やプランター、植木鉢で様々な夏野菜が育っています。プチトマト、ピーマン、キュウリ、夏の野菜は土の力、水、太陽の恵みをうけて元気に育ち、果実は濃く色づきます。再生して使っている土からは、こぼれタネからカボチャやヒマワリまで芽を出し、ぐんぐんと大きくなってきました。

自然がもつ力や美しさを感じたり、あふれる生気を食して生きることを感じたりするなど、「菜園・栽培活動」に子供たちが主体となって取り組むことには大きな意味があり、教育としてのねらいがあります。



持ち帰ったプチトマトをほおずりしながら愛で、ありがとうと声をかけてからいただいているらしい年少 A さん。

次々に実がなるピーマンを持ち帰り、「いつものピーマンよりおいしい！」と、匂いを味わっているらしき年中 B さん。キュウリが大きくなって収穫しはじめたものの、キュウリを狙うカラスを追い払うのか、カラスだって生きていし静観するのか・・・。共生に頭を悩ませる年長児。

活動の充実が家庭のお支えあってこそ！

心から感謝申し上げます。



～副園長のおしゃべり～



「何が起ころかわからない時代を生き抜く力を育む」今、教育界が向き合うとてつもなく大きな課題です。

先日、「国語力って何だ？」というセミナーを開催し、小学校、中学校、幼稚園の先生たちと学びあいました。

国語は小学校で一番授業時数の多い教科です。そして、私は「言葉」は幼児教育の柱の一つだと考えています。

中学校の先生からの「本当につけたい国語の力ってなんだろう。テストの点数をとるために『求められている答え』を学ぶのではないはずだと考えていた」という話題提供からスタート。話がはずみワークを楽しむ中で、「そもそも国語で何を学ぶのだ？」と、明確な答えのない「哲学的な問い」が深まっています。←そうそう！これがいいのです～！

私の哲学レベルでたどり着いた、本当につけたい「国語力？」は、今のところ・・・←そうそう！これも大事だと思うのです。

まわりのことやこれからのことを想像する・思考を巡らせる・自分の思いや考えを伝える（説明する）力です。

※小学校 5, 6 年では算数と同じ時数です。中学校では学年によって異なりますが外国語、理科、数学と共に多い時数となっています。

季節のアルバム



小中学校のプールに遊びに行った年長児。広くてちょっと深いだけけれど、これくらいの水量があってこそそのプール遊び。水の抵抗を楽しみながら歩いたり、ふわふわと足元が浮かぶ感覚を喜んだり、存分にプールならではの遊びを楽しんで帰ってきました。隙あらば水着に着替えてプールに入ろうと画策していたらしい副園長は・・・しっかりと監視に専念していました。

いつでもいつまでも楽器の音が聞こえてくる年中クラスの様子。楽器をとつかえひっかえて好きなように鳴らしているうちに、なんだか上手になっている…。なにげに試行錯誤を繰り返していることに感動。



色とりどりのスカーフを使っでの運動遊び。振ったり、投げたり、ゆっくり落ちてくるのをキャッチしたり・・・。きれいなスカーフの動きにキラキラと目を輝かせてハイテンションで楽しんだ年少さんでした！



人形劇サークルと音楽サークルによるステージ。ステキなお話と音楽にじっくり・・・。アンコールにもこたえていただき子供たちも大喜び。しかしまさか・・・この時に年長児のあのたくらみが始まっていたなんて！

国語力って何だ？ワーク 昔話「桃太郎」から川から持ち帰った桃から子供が生まれたとき、おじいさんとおばあさんはどう思ったでしょう？

- ① 子供が欲しかったのでとても喜んだ
- ② 年も年だから心配になった
- ③ 拾った桃なのでどうすればいいか迷った
- ④ 桃が食べられないじゃん・・・と思った
- ⑤ まじかっ！うそだろっ！と思った

テストの答えとしては①なんだけどねー保護者のみなさまはいかがでしょうか。オモシロ回答もお待ちしております！

コメントまってまーす
って、余白ないやん・・・
メモでも付箋でも！

前期前半が終業します。子供たちは園での生活を存分に楽しんでくれたことだと感じています。保護者のみなさまからのお支えに、深く感謝申し上げます。 楽しく夏を過ごしてください！

